



## ICT活用場面

小学部 中学部 高等部  
「日常生活の指導」

## 準備するもの

- ・電子黒板（プロジェクター）
- ・作成した動画ファイルを入れたUSBメモリー  
(電子黒板が無い場合は、GIGAタブレットとモニター)

インターネットの利用

無

## ICT活用のメリット

- ・児童生徒にとって、大画面表示は、見やすく注目しやすいと同時に、歯ブラシの動かし方など細かい動きも分かりやすいと考えられる。
- ・児童生徒は、動画の映像やBGMのメトロノーム音など、視聴覚刺激により、集中力の向上につながっていると考えられる。
- ・教師は、児童生徒の様子をよく観察することができるので、個別の指導や支援がしやすくなる。

## 授業の内容(毎日、給食後)

- ① 児童生徒が歯ブラシ・コップを準備し、着席したら、動画を再生する。
- ② 教師は、児童生徒の実態に応じて指導・支援を行う。



歯を磨く順番は、  
(一社) 栃木県歯科医師会  
「とちぎ歯の健康センター  
のポスター」に準じている。

タイムタイマー代わりに  
なっている。  
1箇所磨き終わると、  
赤い部分が減るとともに、  
歯のイラストがきれいになっていくので、  
児童生徒が見通しをもつことができる。

## 教師のふりかえり

- ・奥歯や歯の裏側など、難しい箇所を上手にみがくことができる児童生徒が増えた。
- ・児童生徒をよく観察することにより、個々の実態に応じた指導・支援を、より一層行えるようになった。